

# 日本語・日本事情

## Japanese Language & Culture

教授 鎌田 倫子 Tomoko Kamada

### ◆ 研究概要

日本語文法を中心とする日本語学，日本語教育方法の研究と異文化理解教育を主な研究領域としている。また，平成20年度科研萌芽研究「現場データによる日本語教育プログラムの質的評価研究」のために，2009年に引き続き2つの地域日本語プログラムを調査し，日本語教育プログラムの現場調査の報告をした。

### ◆ 原著

- 1) 鎌田倫子，渡部 学：中級科学トピック教材による知識フレームの活用．神田外語大学言語科学研究センター紀要，第9号：215-232，2010.

### ◆ 総説

- 1) 鎌田倫子，中河和子，峯 正志，後藤寛樹：エンパワメント評価の可能性と限界—原理と特徴より—．富山大学杉谷キャンパス一般教育研究紀要，第38号：55-70，2010.

### ◆ 学会報告

- 1) 鎌田倫子，中河和子，峯 正志，後藤寛樹：日本語教育プログラムの現場調査から—プログラムの「目標」に見るプログラムのタイプ—．世界日本語教育大会2010，2010，7，31-8，1，台北.
- 2) 鎌田倫子，中河和子，峯 正志，後藤寛樹：日本語教育プログラムにおけるエンパワメント評価の可能性．言語教育評価フォーラム，2010，9，4，東京.

### ◆ その他

- 1) 鎌田倫子，小寺弘子，村上好江，跡上裕子，要門美規：りゅうがくせいのためのたのしいにほんごⅠ．改訂版，富山大学杉谷キャンパス留学生相談室，富山大学出版会，富山，2010.
- 2) 地域日本語教育プログラム現場調査「富山市民国際交流協会日本語プログラム」，2010，1月～2月.
- 3) 地域日本語教育プログラム現場調査「ワイワイにほんご太閤山」，2010，3月.